

海底ドリリングで 地震・火山を調べる

入場
無料

2011年 10月 9日 (日) 時間 14:00~15:00

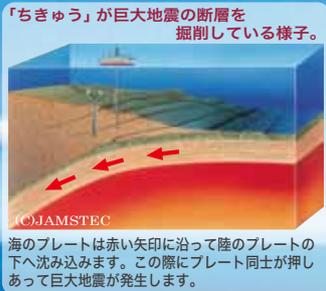
会場：東北大学 片平キャンパス 生命科学プロジェクト総合研究棟 (1階講義室)

主催：東北大学

共催：「日本地球掘削科学コンソーシアム IODP (統合国際深海掘削計画) 普及キャンペーン」

統合国際深海掘削計画 (IODP: Integrated Ocean Drilling Program) とは？

掘削船により深海底の堆積物や岩石を採取・解析し、気候変動の歴史や巨大地震の発生メカニズムの解明等を目指す世界 24ヶ国による国際共同プロジェクト。日本は世界最高の掘削能力をもつ地球深部探査船「ちきゅう」を新造し、この計画において主導的な役割を果たしています。



◆「東北地方太平洋沖地震を掘れ」

講師：日野亮太 (東北大学理学部附属地震・噴火予知研究観測センター准教授)

— 東北地方太平洋沖地震の震源に届くような深い井戸を掘って、超巨大地震を起こした断層を直接探ろうというプロジェクトが立ち上がろうとしています。このプロジェクトが何をめざしているのか、紹介させて頂きたいと思っています。

◆「火山はどこで発生するの？」

～海底火山を掘って考える～

講師：平野直人 (東北大学東北アジア研究センター助教)

— 直径数 km の小さな山から日本列島に匹敵する大きさの山まで、深海底には様々な火山があります。深海掘削によって得られるこれらの岩石から見る事が出来る活発な地球の姿を紹介します。

お問い合わせ：東北大学東北アジア研究センター TEL (022) 795-6009 ※当日連絡先：電気通信研究所庶務係 TEL (022) 217-5420

片平まつり2011「実験！発見！ビックリ体験！」 2011年 10月 8日・9日

公式 HP <http://www.katahira-f.tohoku.ac.jp/>

東北アジア研究センター展示企画案内 — **災害をのりこえる** ～東北アジア研究センターからのメッセージ～

展示場所：東北大学片平キャンパス 生命科学プロジェクト総合研究棟



平川研究室「歴史資料を災害から守るレスキュー活動」東日本大震災での活動ほか

岡 研究室「モンゴルの文化・自然と災害」モンゴルの天幕(ゲル)と民族衣装、モンゴル文化の紹介ほか

佐藤研究室「電波科学で防災・減災をめざす」カンボジア地雷除去活動、レーダーによる大規模地滑りモニタリングほか

石渡研究室 (IODP 普及キャンペーン共催) 「海底ドリリングで地震・火山を調べる」日本の深海掘削船「ちきゅう」の模型など展示